

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日
東

上場会社名 株式会社ウェルディッシュ 上場取引所
コード番号 2901 URL <https://wel-dish.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小松 周平
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小西 一幸 TEL 03-6277-2308
定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
配当支払開始予定日 2025年6月30日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有 (一般投資家向け・オンライン配信)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	1,974	△2.0	200	—	48	—	431	—
2024年3月期	2,015	△32.3	△121	—	△169	—	△351	—

(注) 包括利益 2025年3月期 423百万円 (—%) 2024年3月期 △357百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	25.44	21.77	31.5	1.8	10.2
2024年3月期	△24.58	—	—	△19.2	△6.0

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(注) 2024年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	4,574	2,675	58.4	129.95
2024年3月期	880	△73	△8.7	△5.01

(参考) 自己資本 2025年3月期 2,671百万円 2024年3月期 △76百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	24	35	789	1,076
2024年3月期	△36	△50	△90	214

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00	41	7.9	3.1
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

今後の配当の見通しにつきましては、3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

今後の業績の見通しにつきましては、3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通 期	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 2社 (社名) 株式会社グランドルーフ、株式会社
ハーバーリンクスホールディングス、除外 1社 (社名) 株式会社新日本機能
食品
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	20,557,400株	2024年3月期	15,295,700株
② 期末自己株式数	2025年3月期	1,781株	2024年3月期	1,781株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	16,962,627株	2024年3月期	14,307,581株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	1,040	376.1	162	—	90	—	271	—
2024年3月期	218	△74.4	△147	—	△162	—	△342	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	16.03	13.72
2024年3月期	△23.97	—

(注) 2024年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	4,024	2,761	68.5	134.14
2024年3月期	629	108	16.7	6.89

(参考) 自己資本 2025年3月期 2,757百万円 2024年3月期 105百万円

2. 2026年3月期の個別業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

今後の業績の見通しにつきましては、3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。
(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通 期	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、インバウンド需要の活性化や個人消費の回復を受けて、緩やかな回復基調となった一方で、不安定な国際情勢や、資源価格や物価の高騰が長期化することで、外国為替市場におけるボラティリティの上昇並びに国内の金利上昇を受けて先行き不透明な状況が続きました。

食品業界においても、原材料価格や労働賃金の高騰が長期的に続く中、消費者の節約志向が継続し、厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中で当社グループは、「健康な食生活を皆様にお届けしたい」のコーポレートミッションの下、成長性の高いウェルネス領域へ経営資源を集中し事業を展開してまいりました。当該領域は、食品、飲料、サプリメント等の栄養補助食品だけでなく、医療・介護福祉領域への拡張まで劇的な変化を続けております。これらの市場規模は先進国における長寿化と健康志向と共に世界的にも一層の拡大が見込まれ、関連事業を展開する当社グループに大きな収益機会をもたらすものとして考えております。

当社グループは、経営体制の刷新後に事業再建を目的として、売上高90%以上を占めながらもこれまで赤字が続いていた不採算子会社の売却や既存事業の構造改革を行い、選択と集中によって食品関連事業・サービスに経営資源を注力してまいりました。

これらの結果、総売上高は2,010,101千円と業績予想でお示しした二十億円を超える結果となりました。販促割戻相当額を加味した純売上高は1,974,441千円（前連結会計年度比2.0%減）となりました。損益は、営業利益200,553千円（前連結会計年度は営業損失121,569千円）と業績予想を11.4%上回る結果となりました。また、経常利益48,352千円（前連結会計年度は経常損失169,622千円）とコーポレートガバナンス強化やM&A等の構造改革に準じたアドバイザー等費用を吸収して12期ぶりの大幅なプラス転換を果たし、親会社株主に帰属する当期純利益は431,594千円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失351,614千円）と業績予想を7.9%上回る結果となり、36期ぶりの過去最高益を達成いたしました。

また、単独の業績につきましては、売上高1,040,419千円（前期比376.1%増）、営業利益162,444千円（前事業年度は営業損失147,410千円）、経常利益90,855千円（前事業年度は経常損失162,804千円）、当期純利益271,905千円（前事業年度は当期純損失342,998千円）と大幅な増収と黒字転換を達成いたしました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① ウェルネス事業（食品・関連サービス事業）

食品事業は、珍味において今年度より実施している海外への販売強化によって、珍味・保存食のアジア、特に中国向け販売で、メイン販売先となる日系雑貨販売店が今後5年間の中期経営計画としてお示ししている出店拡大に伴い売上が大幅に伸長したことを受けて増収となりましたが、当社グループの中国子会社との会計年度の差異に伴う中国元・円の為替レートは第3四半期でお示しした数字よりも円高に触れた影響を受けて円換算ベースでは15%程度悪化したものの、中国事業の拡大によってそれを吸収しております。採算につきましては、増収に加えて、珍味・保存食を生産する中国子会社の採算改善策が寄与して大幅に改善いたしました。また、関連サービス事業は、医療機関向け食品サービスと福祉介護機関向けの関連製品の販売サービスの伸長が続き、黒字化を達成いたしました。

その結果、ウェルネス事業全体の業績は、売上高1,140,865千円（前連結会計年度比263.6%増）、営業利益213,778千円（前連結会計年度は営業損失3,501千円）と増収、大幅な黒字計上を達成いたしました。

② メディカルコスメ事業（医療化粧品事業）

医療化粧品事業は、前連結会計年度末に子会社化しPMI（買収後の統合等）を完了した株式会社メディアートの業績寄与と当連結会計期間から実施している効果的なマーケティング施策による好影響が更に続いたことから、売上高261,520千円（前連結会計年度比2,158.7%増）、営業利益76,457千円（前連結会計年度は営業損失32,857千円）と、大幅な増収と黒字化を達成いたしました。

③ インターネット通信販売事業

インターネット通信販売事業は、同事業を行う子会社が2024年7月31日の売却を以って連結決算の対象外となり8月以降の営業活動はなかったことから収益・損益とも売上高568,114千円（前連結会計年度比65.8%減）、営業利益4,492千円（前連結会計年度比15.9%減）に留まりました。

④ その他

不採算商品の取扱いを終了し撤退した医療サプリメント事業は大幅な伸長となったものの、青果事業等から撤

退した反動があり、売上高3,940千円（前連結会計年度比86.2%減）と減収となりました。一方で損益面においては、不採算事業からの撤退を受けて営業利益807千円（前連結会計年度は営業損失2,184千円）と黒字化を達成しております。

（2）当期の財政状態の概況

当社グループの財政状態は、前連結会計年度末の債務超過の状態を脱し、2,675,666千円の資産超過となっております。

資産においては、第三者割当増資の実施や新株予約権付社債の発行により現金及び預金が前連結会計年度末の224,124千円から1,076,218千円と増加した事に加え、株式会社グランドルーフの子会社化によりのれんが前連結会計年度末の145,864千円から2,225,034千円と大幅に増加しております。

負債においては、新株予約権付転換社債が630,702千円増加しております。

純資産においては、減資により繰越欠損が解消したことに加え、株式会社グランドルーフに対する完全子会社化により資本剰余金が前連結会計年度の892,395千円から2,261,209千円と大幅に増加しております。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ849,619千円増加し、当連結会計年度末の残高は1,076,218千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は24,283千円（前年同期は36,599千円の使用）となりました。これは営業活動の改善結果によって、主に黒字転換に伴う税金等調整前当期純利益が△350,161千円から444,947千円と大幅に増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は35,654千円（前年同期は50,724千円の使用）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入253,078千円が計上されたことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は789,235千円（前年同期は90,084千円の獲得）となりました。これは主に新株予約権付転換社債の発行による収入631,758千円が計上されたことによるものであります。

（4）今後の見通し

次期の連結業績予想及び配当予想につきましては、中期経営計画の進捗説明会に合わせて5月29日に発表を行う予定です。

なおこの今後の見通しに関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の見通しが変動すると判明した際には、あらためてお知らせしてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、欧米からの資金調達必要性が乏しいことや、中国生産子会社についても日本国内向け商品の生産が大きな割合を占め、中国市場向けの販売も日系企業に対するもののみとなっており、実質的に営業活動が日本国内に限定されていることから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、今後の国際会計基準（IFRS）の導入につきましては、国内外の諸情勢等を踏まえ、適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	224,124	1,076,218
受取手形及び売掛金	142,128	465,924
商品及び製品	171,906	189,489
原材料及び貯蔵品	25,186	29,705
前渡金	12,797	9,063
前払費用	2,434	161,626
その他	27,029	90,410
貸倒引当金	△5,324	△4,811
流動資産合計	600,283	2,017,625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	33,244	36,715
機械装置及び運搬具（純額）	4,248	9,378
土地	7,828	7,828
その他（純額）	96	2,650
有形固定資産合計	45,417	56,573
無形固定資産		
のれん	145,864	2,225,034
営業権	-	160,000
その他	-	11,846
無形固定資産合計	145,864	2,396,881
投資その他の資産		
投資有価証券	7,192	116
その他	81,715	102,911
投資その他の資産合計	88,907	103,027
固定資産合計	280,189	2,556,482
資産合計	880,473	4,574,108

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	140,578	323,208
未払金	32,172	221,118
短期借入金	169,100	35,400
1年内返済予定の長期借入金	84,222	210,597
リース債務	2,872	1,352
前受金	61,767	-
未払法人税等	21,618	8,855
賞与引当金	99	-
その他	22,920	52,871
流動負債合計	535,352	853,403
固定負債		
長期借入金	411,099	410,875
転換社債型新株予約権付社債	-	630,702
リース債務	7,228	2,936
その他	-	522
固定負債合計	418,327	1,045,037
負債合計	953,679	1,898,441
純資産の部		
株主資本		
資本金	989,102	224,992
資本剰余金	892,395	2,261,209
利益剰余金	△1,950,511	201,041
自己株式	△783	△783
株主資本合計	△69,797	2,686,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△812	116
為替換算調整勘定	△5,946	△15,429
その他の包括利益累計額合計	△6,758	△15,313
新株予約権	3,349	4,519
純資産合計	△73,206	2,675,666
負債純資産合計	880,473	4,574,108

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	2,015,462	1,974,441
売上原価	1,371,504	1,313,145
売上総利益	643,957	661,296
販売費及び一般管理費	765,526	460,742
営業利益又は営業損失 (△)	△121,569	200,553
営業外収益		
受取利息	10	5,437
為替差益	9	-
保険返戻金	-	5,850
雑収入	1,670	6,478
営業外収益合計	1,690	17,766
営業外費用		
支払利息	7,166	5,259
為替差損	-	0
支払手数料	-	5,696
雑損失	2,230	8,220
社債利息	-	702
アドバイザー等費用	40,347	150,088
営業外費用合計	49,743	169,967
経常利益又は経常損失 (△)	△169,622	48,352
特別利益		
固定資産売却益	2,386	1,133
債務免除益	-	119,100
負ののれん発生益	-	16,752
子会社株式売却益	-	276,788
その他	-	6,000
特別利益合計	2,386	419,773
特別損失		
本社移転費用	-	8,368
固定資産売却損	-	641
棚卸資産評価損	158,208	-
減損損失	24,716	-
その他	-	14,169
特別損失合計	182,925	23,179
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△350,161	444,947
法人税、住民税及び事業税	1,452	13,352
法人税等合計	1,452	13,352
当期純利益又は当期純損失 (△)	△351,614	431,594
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	△351,614	431,594

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△351,614	431,594
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△116	928
為替換算調整勘定	△5,432	△9,482
その他の包括利益合計	△5,548	△8,554
包括利益	△357,162	423,039
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△357,162	423,039
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	989,102	742,395	△1,598,897	△782	131,817
当期変動額					
減資					-
新株の発行					-
株式交換による増加		150,000			150,000
連結範囲の変動					-
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△351,614		△351,614
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	150,000	△351,614	△0	△201,614
当期末残高	989,102	892,395	△1,950,511	△783	△69,797

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△696	△514	△1,210	3,349	133,956
当期変動額					
減資					-
新株の発行					-
株式交換による増加					150,000
連結範囲の変動					-
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△351,614
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△116	△5,432	△5,548	-	△5,548
当期変動額合計	△116	△5,432	△5,548	-	△207,162
当期末残高	△812	△5,946	△6,758	3,349	△73,206

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	989,102	892,395	△1,950,511	△783	△69,797
当期変動額					
減資	△889,102	△886,178	1,775,281		-
新株の発行	124,992	124,992			249,984
株式交換による増加		2,130,000			2,130,000
連結範囲の変動			△55,321		△55,321
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			431,594		431,594
自己株式の取得					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	△764,109	1,368,813	2,151,553	-	2,756,257
当期末残高	224,992	2,261,209	201,041	△783	2,686,460

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△812	△5,946	△6,758	3,349	△73,206
当期変動額					
減資					-
新株の発行					249,984
株式交換による増加					2,130,000
連結範囲の変動					△55,321
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)					431,594
自己株式の取得					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	928	△9,482	△8,554	1,170	△7,384
当期変動額合計	928	△9,482	△8,554	1,170	2,748,873
当期末残高	116	△15,429	△15,313	4,519	2,675,666

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△350,161	444,947
減価償却費	7,334	36,204
子会社株式売却損益 (△は益)	-	△276,788
関係会社株式の取得による支出	-	76,270
負ののれん発生益	-	△16,752
債務免除益	-	△119,100
減損損失	24,716	-
棚卸資産評価損	158,208	-
株式交付費	-	12,928
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,348	△99
受取利息及び受取配当金	△10	△5,437
支払利息	7,166	5,259
社債利息	-	702
為替差損益 (△は益)	△0	0
有形固定資産売却損益 (△は益)	△2,386	△491
売上債権の増減額 (△は増加)	51,748	△276,457
棚卸資産の増減額 (△は増加)	15,995	△33,297
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,177	250,387
その他の資産の増減額 (△は増加)	52,530	△62,946
その他の負債の増減額 (△は減少)	△9,010	△42,709
未払金の増減額 (△は減少)	18,206	37,832
その他	-	17,354
小計	△28,188	47,805
利息及び配当金の受取額	10	5,437
利息の支払額	△6,972	△5,234
法人税等の支払額	△1,447	△23,725
営業活動によるキャッシュ・フロー	△36,599	24,283
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△507	△19,767
有形固定資産の売却による収入	2,386	1,411
無形固定資産の取得による支出	-	△172,244
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	△43,822	253,078
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	-	△44,923
その他	△8,780	18,099
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,724	35,654
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	150,000	-
長期借入れによる収入	87,557	-
長期借入金の返済による支出	△144,482	△24,926
リース債務の返済による支出	△2,990	△5,837
株式の発行による収入	-	187,071
新株予約権付社債の発行による収入	-	631,758
新株予約権の発行による収入	-	1,170
その他	△0	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	90,084	789,235
現金及び現金同等物に係る換算差額	340	446
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,101	849,619
現金及び現金同等物の期首残高	211,023	214,124
現金及び現金同等物の期末残高	214,124	1,076,218

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(表示方法の変更)

前連結会計年度において、「流動資産」の「その他」に含めていた「前払費用」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組換えを行っております。この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「その他」に表示していた29,463千円は、「前払費用」2,434千円、「その他」27,029千円として組み替えております。

前連結会計年度において、「無形固定資産」の「その他」に含めていた「のれん」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組換えを行っております。この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「無形固定資産」の「その他」に表示していた145,864千円は、「のれん」145,864千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、本社が取り扱う製品・サービス別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。その際の判断の基礎とする報告セグメントは、主にその取り扱う製品・サービスから「ウェルネス事業」「メディカルコスメ事業」「インターネット通信販売事業」に分類しております。

「ウェルネス事業」は、麦茶等の嗜好飲料やごぼう茶等の健康飲料及びビーフジャーキーを生産するほか、医療・福祉介護機関向けのサービスを行っております。「メディカルコスメ事業」は、医療化粧品等の事業として化粧品等を販売しております。「インターネット通信販売事業」は、健康食品、化粧品などの美容商材を中心に会員制通販卸サイトを運営しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より、従来「食品事業」と表記していた報告セグメントは「ウェルネス事業」、従来「化粧品事業」と表記していた報告セグメントは「メディカルコスメ事業」に名称を変更しております。

また当連結会計年度より、従来「その他」に含まれていた「福祉用具事業」を「ウェルネス事業」に含めて表示しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ウェルネス 事業	メディカル コスメ事業	インターネ ット通信販 売事業	計				
売上高								
顧客との契約 から生じる収益	313,727	11,578	1,661,404	1,986,709	28,752	2,015,462	—	2,015,462
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	313,727	11,578	1,661,404	1,986,709	28,752	2,015,462	—	2,015,462
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	313,727	11,578	1,661,404	1,986,709	28,752	2,015,462	—	2,015,462
セグメント利益 又は損失 (△)	△3,501	△32,857	5,343	△31,015	△2,184	△33,200	△88,368	△121,569
セグメント資産	112,152	357,036	311,462	780,651	—	780,651	99,821	880,473
その他の項目								
減価償却費	387	—	5,709	6,097	—	6,097	1,236	7,334
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	9,215	—	—	9,215	—	9,215	936	10,151

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サプリメント事業及び青果事業等様々な事業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額88,368千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用88,368千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額880,473千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産880,473千円が含まれております。全社資産は、主に当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（差入保証金）等であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ウェルネス 事業	メディカル コスメ事業	インターネ ット通信販 売事業	計				
売上高								
顧客との契約 から生じる収益	1,140,865	261,520	568,114	1,970,500	3,940	1,974,441	—	1,974,441
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,140,865	261,520	568,114	1,970,500	3,940	1,974,441	—	1,974,441
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,140,865	261,520	568,114	1,970,500	3,940	1,974,441	—	1,974,441
セグメント利益	213,778	76,457	4,492	294,727	807	295,535	△94,981	200,553
セグメント資産	2,598,115	1,153,674	—	3,751,790	13,924	3,765,714	808,393	4,574,108
その他の項目								
減価償却費	104	3,094	1,770	4,970	—	4,970	31,234	36,204
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	5,623	4,551	—	10,174	—	10,174	187,587	197,762

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サプリメント事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△94,981千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用94,981千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額808,393千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産808,393千円が含まれております。全社資産は、主に当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（差入保証金）等であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
1株当たり純資産額	△5円01銭	1株当たり純資産額	130円34銭
1株当たり当期純損失(△)	△24円58銭	1株当たり当期純利益	25円92銭
		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	22円18銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。			

(注) 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△351,614	439,594
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△351,614	439,594
期中平均株式数 (株)	14,307,581	16,962,627
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	—	2,858,820
(うち新株予約権 (株))	—	(2,858,820)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。